

建設緑政局民間活用事業者選定評価委員会川崎市緑化センター部会 会議録

日 時	令和8年7月27日（月） 14時00分～14時45分	場 所	1701会議室
出席者	委 員 水庭部会長、垣内委員、蒲池委員、窪田委員		
	事務局 藤井室長、西里担当課長、井上担当係長、木村担当		
傍聴者	0名		
議 題	緑化センター指定管理業務の令和7年度評価について（公開）		
議事 事務局	開会 建設緑政局グリーンコミュニティ推進室室長から開会のあいさつ 事務局紹介		
事務局	本日の議題につきましては、緑化センター指定管理業務の令和7年度評価についてご審議いただきます。 それでは、はじめに部会長を決めていただきたいと存じますが、川崎市附属機関設置条例第8条第3項の規定により、部会長は委員の互選で定めることとされておりますので、委員の皆様によりまして、部会長をお決めいただきたいと存じます。		
各委員	<互選により決定>		
事務局	では、これより先の進行については、水庭部会長に議長をお願いいたします。		
水庭部会長	それでは、委員会を開会します。 はじめに、本日の委員会は、委員4名中4名出席によりまして、川崎市附属機関設置条例第7条第2項の規定により成立していることを御報告いたします。 本日の議題については、川崎市審議会等の会議の公開に関する条例に基づき、公開とさせていただきます。したがって、傍聴者、報道機関等取材の許可をしておりますので御了承ください。		
各委員	<了承>		
水庭部会長	では、そのように決定します。 次に、本日の会議録ですが、「要約方式」により作成することとしてよろしいでしょうか。 また、会議録につきましては、川崎市審議会等の会議の公開に関する条例施行規則第5条第2項の規定により、委員会で指定された者の確認を得るものとされておりますので、確認者を決定しますが、各委員により確認することとしてよいでしょうか。		
各委員	<了承>		

建設緑政局民間活用事業者選定評価委員会川崎市緑化センター部会 会議録

水庭部会長	では、そのように決定します。 傍聴希望者がいましたら、入室をお願いします。
事務局	ただいま、傍聴希望者はありません。
水庭部会長	次に、会議録の作成に当たりましては、発言者がわかるよう委員名を記載するものとし、併せて、文書開示請求があった場合には、委員名は原則開示されることとなりますので、よろしくをお願いします。
各委員	<了承>
水庭部会長	では、そのように決定します。 それでは、審議に入ります。なお、審議の中で事務局から発言を求める場合には、部会長の許可を得てから発言いただくようお願いいたします。それでは、議題について、事務局から説明をお願いします。
事務局	議題 令和7年度事業評価について <事務局から資料に沿って評価結果について説明がなされた後、質疑に移る。>
水庭部会長	それでは、今の説明に関して委員の方から何か御質問等ありましたらお願いいたします。
窪田委員	事前に説明を受けており、評価などについて特に意見はございません。
蒲池委員	私からよいですか。加点の評価理由ですが、緑化フェアへの出展や地域包括支援センターとの連携等は、当たり前のことなので、むしろ、とてもよくやっているアイデア豊富に創意工夫して実施している自主事業等を評価したほうがよいのではないのでしょうか。
事務局	加点につきましては、当初の計画内容とは別に市の施策課題への取り組みを評価するものですので、今回は市制100周年記念事業への積極的な姿勢や地域包括支援包括支援センターとの取組をプラスアルファの要素として評価しております。
蒲池委員	加点の評価については、わかりました。そういう視点ということであれば、褒めるところは褒めた方がよいので2点あげてよいのではないかと思いましたが、原案通りで結構です。
水庭部会長	垣内委員お願いします。
垣内委員	私も今の意見に大賛成です。全国都市緑化フェアは大変大きなイベントで、これに協力し

建設緑政局民間活用事業者選定評価委員会川崎市緑化センター部会 会議録

	たということで1点、それから地域包括ケアシステムへの、非常に丁寧な取り組みというものを評価して、少なくとも2点でよいのではないかと考えています。ここで説明されている認知症の方を巻き込んだ取り組みというのは、全体的な評価のところにレイズドベッドの記載もありましたが、その記載と関係するのか。本文でも記載はあるのですか。
事務局	この加点評価の部分は、当初計画にないプラスアルファの取り組みを評価するもので、本文の評価には入っておりません。
垣内委員	わかりました。ではその他の質問をしてもよいでしょうか。3点ほどありまして、まず1点目は、前年度に比べて来園者が1割ほど減っている点について、これは緑化フェアが前年にあったからでしょうか。2点目は、アンケートの数ですが、年間に20万人規模で利用されている中で、この集計数はちょっと微妙なところで、もっとアンケートを取っていただいて、その中でどういう要望があるのか、何を求めているのか、非常に重要な利用者のお気持ちを確認するうえで、ここを拡充していただければよいのではないかとと思うので、事務局から事業者にお伝えいただきたい。また、認知度向上について何回か出ていますが、全市的に認知度を上げるのは難しいと思いますが、どういう形で進めていくのか、今後フォローしていただきたいと思っています。最後に、緑化フェアを通じて色々なところと連携が深まったと思いますが、レガシーという点で今後の連携というところをどの様に考えているか、これは質問させていただきます。
事務局	一つ目の来園者数については、前年度は、緑化フェアの秋開催及び春開催の前半があったことと、7年度は、例年多くの来園がある「緑化センターまつり」が荒天のため中止となったことなどが影響したのではないかと考えています。二つ目のアンケート調査については、御指摘いただいたとおり様々な場面で情報を収集すべきと考えていますので、改めていろいろな機会を通じてアンケートを取るようなことを指定管理者と共有していきます。認知度の向上については、いろいろな機会を通じて発信をすることに加えて、今回登録しましたPARKFUL等も活用して、より広範囲の方々に参加をいただけるように工夫していきたいと考えています。三つ目のフェアレガシーにつきましては、フェア中にできた関係をさらに発展をさせまして、生田緑地など緑化センター近辺だけでなく、夢見ヶ崎動物公園等の市内施設と積極的に連携するなど、複合的に重ね合わせて認知度向上につなげていきたいと考えています。
垣内委員	わかりました。私からは、4の加点のところ、是非2点にさせていただければと思います。事務局でも再度議論していただけたらと思います。
水庭部会長	私からもよいでしょうか、緑化フェアは、本当に最後の2週間だけ令和7年度だったと思うのですが、そこで緑化センターとして何をしたのか説明いただければと思います。

建設緑政局民間活用事業者選定評価委員会川崎市緑化センター部会 会議録

事務局	フェアが終わった後、関心を持っていただいた庁内の他部署との連携企画や、若年性認知症の支援グループの方々との連携などを行っています。
水庭部会長	評価シートには緑化フェアに出展と書いてありますが、継続した出展ということになりますよね。これは年度が切り替わっていますけど、4月1日からの2週間の間で業務をされたということでしょうか。
事務局	4月5日と6日に、緑化フェアの生田緑地会場内で緑化センターブースを出展しています。
水庭部会長	ありがとうございます。私の方も先ほどの垣内委員と一緒になんですが、20万人の方が来場されている中で満足度を調査したのが130名ということで、ちょっと少ないかなっていうのは気になってました。何かもうちょっと広く集める工夫をされてもいいのかなと思いましたので、どこかの御指導の中に入れていただければと思います。 あと、今、垣内委員の方から、その他の加点のところ、5点までつけられるという中で、2点ではどうでしょうかという意見もいただいていますし、蒲池委員の方からもいただいたので、私もやっている取り組みとしてはよろしいかなと思いますが、いかがでしょうか。ここ2点プラスはいかがですか。
各委員	<同意>
水庭部会長	同意いただけたということで、ランクは変わらないんですけども、加点の評価で2つのことを丸1つで表現するんじゃなくて、理由を2つに分けていただいて、2点分ですということが分かったとよろしいかと思いますので、その点を付け加えてよろしいでしょうか。
各委員	<了承>
水庭部会長	ありがとうございます。それでは、部会としての意見はそうにさせていただきまして、微修正等もごさいますが、大まかの評価は妥当ということでしょうか。
各委員	<了承>
水庭部会長	ありがとうございます。全員の賛同を得られましたので、管理運営業務の評価を妥当ということで決定したいと思います。よろしくお願いいたします。
議事 事務局	閉会 建設緑政局グリーンコミュニティ推進室担当課長から閉会のあいさつ 以上